

平成 25 (2013) 年 4 月 15 日

東京都内高等学校長各位
国際教育・国際理解担当者各位
留学生等指導担当者各位
英語科・言語指導担当者各位

東京都国際教育研究協議会
会長 松本光正 (公印省略)
(東京都立工芸高等学校長)

第 33 回高校生英語弁論大会および第 13 回高校生日本語弁論大会

東京都予選のご案内

来る 8 月 24 日 (木) に、宮崎県宮崎市で行われる第 50 回全国国際教育研究大会・宮崎大会における第 33 回英語および第 13 回日本語弁論大会の東京都予選を、下記の通り開催いたします。

多数の高校生が参加されますよう、貴校の生徒への周知をよろしくお願いいたします。

なお、東京都予選で第 1 位になった生徒は、関東甲信越静岡ブロックの選考会に出場できます。全国大会での優秀者には、文部科学大臣賞、外務大臣賞、国際協力機構理事長賞、国際交流基金理事長賞、日本国際協力センター理事長賞などが、授与されます。

記

- 1 日時： 平成 25 年 6 月 22 日 (土) 午後 2 時開会 (1 時 30 分受付開始)
- 2 会場： 東京都立六本木高等学校 視聴覚室 (4 階)
〒106-0032 港区六本木六丁目 16 - 36
東京メトロ日比谷線「六本木」駅から徒歩 10 分
東京メトロ南北線・都営大江戸線「麻布十番」駅から徒歩 10 分
(地図は、<http://www.roppongi-h.metro.tokyo.jp/> を参照)

3 英語弁論大会予選規定：

弁論内容は、国際理解・国際交流・国際協力・国際ボランティア活動等に関するもの。演題は自由。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。

国際協力、国際交流などに関する生徒自身の体験 (授業や部活動などで学んだことや主体的に調査研究した事柄も含む) を通じて考えたことや、地球環境や世界平和などに関して自分の考えを英語で弁論することが望ましい。在外経験や留学体験のある生徒は、その経験や感想にとどまらず、自分の経験と諸問題などと関連させた弁論を行うことが望ましい。

弁論時間は、4 分 30 秒以上 5 分以内 (時間超過等は減点とする)。

審査内容は、論旨 (60 点)・態度 (20 点)・音声 (20 点) を総合して審査する。

各校の出場生徒は、2 名までとする。

全国大会出場者に選ばれた場合、その旅費、宿泊費等は、その学校等で負担する。

